

## 地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 総事業費 単位:千円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)			⑤ 実績		⑥ 外部有識者からの評価 事業の評価	⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について				
				目標年月	指標	指標値	実績値	事業効果		外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	みちのく真田ゆかりの地事業 (事業期間 H27繰越事業、H28 実施) (事業後検証期間 H29～R1)	加速化	27,414	R2.3	指標① ガイド・おもてなし事業参加者	1,000人 ※参考 H28 2,422人 H29 574人	H30 2,567	人	3. 地方創生に効果があった	1. 総合戦略のKPI達成に有効であった	真田特別展の成果もあるようで、効果が無かったとは言えない。引き続き継続した取組による成果に期待したい。	1. 事業の継続	仙台真田氏をはじめ、みちのく真田ゆかりの地は地域固有の資源であるため、今後も継続して活用を図っていく。	
				R2.3	指標② 真田商品販売実績(H27年度比200%増)	※H27販売実績なし(未計算) 参考 H28 2,028,000円 H29 2,963,500円	H30 249,300	円						
2	未来へつなぐ伝統産業活性化事業 (事業期間 H28～H30)	推進	42,263	H31.3	指標① 蔵王町伝統産業会館販売額実績	H27(現況)	円	13,079,000	円	3. 地方創生に効果があった	1. 総合戦略のKPI達成に有効であった	現在の後継となる3人の工人の今後の活躍に大いに期待するところ。また、こけし館の販売額が伸び悩んでいるようなので、こけしのPR活動など新たな戦略を期待する。	H30事業完了	
						H28	14,386,000	円	16,013,893					円
						H29	15,824,000	円	14,239,989					円
						H30(目標年)	17,406,000	円	14,380,054					円
				H31.3	指標② 学校等への伝統工芸出前講座開催回数	H27(現況)	回	0	回					
						H28	0	回	0					回
						H29	5	回	1					回
						H30(目標年)	15	回	7					回
				H31.3	指標③ 他地域でのイベント参加回数・イベント開催数	H27(現況)	回	9	回					
						H28	9	回	5					回
						H29	12	回	6					回
						H30(目標年)	18	回	12					回

### 【選択肢凡例】

#### ⑤事業効果

1. 地方創生に非常に効果的であった	(全てのKPIで目標値を達成できたなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)
2. 地方創生に相当程度効果があった	(一部KPIが目標値に達しなかったが、概ね成果がみられた場合)
3. 地方創生に効果があった	(KPI達成状況は芳しくなかったが事業開始前よりも取組が前進・改善した場合)
4. 地方創生に対して効果がなかった	(KPIが開始前よりも悪化、または取組としても前進・改善したといえない場合)

#### ⑥外部有識者からの評価

1. 総合戦略のKPI達成に有効であった
2. 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない

#### ⑦実績値を踏まえた事業の今後について

1. 事業の継続	(計画通りに事業を継続する)
2. 事業の発展	(事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる)
3. 事業の改善	(事業の効果が不十分であったことから見直し・改善を行う(または、行った))
4. 事業の中止	(継続的な事業実施を予定していたが中止する(または、した))
5. 事業の終了	(当初予定とおり事業を終了する(または、した))